

| | | | |
|--------------|-----------------|------------|------|
| 授業科目名 | 音楽科指導法(2100244) | | |
| 時間割名 | 音楽科指導法(21109) | | |
| 時間割担当 | 山本美紀 | | |
| 実施期 | 後期 | 単位数 | 2 必修 |
| 曜日・時限 | 火・1 | | |

授業の目標・概要

小学校音楽科教育に関する理論的な基礎知識とその実践的展開力を養うことを主な目的とする。まず音楽科教育の歴史と変遷について学び、学習指導要領に示された音楽科教育の内容と方法を正しく理解することができるようにする。さらに「A表現」内の項目「歌唱」「器楽」「音楽づくり」、「B鑑賞」（音楽的内容による言語活動を含む）の授業展開事例を具体的に学び、教師自身が音楽作品を味わい教材研究ができる力を養う。最終的には自ら学習指導案を作成し、模擬授業を行うことによって実践力を高め、授業づくりについての自分の考えをまとめられるようにする。

学習の到達目標

楽科教育の意義と役割、目標と内容、学習指導計画・教材研究・指導方法と評価の基本について認識を深める。さらに、楽譜読解や音楽構造の理解など上記ABに必要な「音楽リテラシー」について確かな知識を得、それに基づいた指導法の理解を深め、学習指導計画を立て実践的力をつける

授業方法・形式

- 1.それぞれの学習テーマに対して、テキストや補助資料を活用しながら授業を進めていく。
- 2.必要に応じて、取り上げるテーマに関するディスカッションを行う。

授業計画

- 第1回 オリエンテーション：音楽科教育の目標と内容 音楽科教育の歴史と変遷から、現在の学習指導要領にある各学年の音楽科教育の目標と内容の関係を踏まえ、学習指導要領について概観する。
- 第2回 学習指導要領に基づいた学習指導計画
学習指導計画の作成上の配慮事項や単元指導計画、学習指導案の作成について学ぶ。
- 第3回 音楽科の指導法と評価：音楽科教育に学習指導の方法についてその特徴を理解し、学習指導過程に即した評価のあり方について学ぶ。
- 第4回 音楽科「内容 A表現」 歌唱の活動
「歌唱の活動」に含まれる項目を正しく理解し、確かな力を育成するための指導の工夫を学ぶ。
- 第5回 音楽科「内容 A表現」 器楽の活動
「器楽の活動」に含まれる項目を正しく理解し、確かな力を育成するための指導の工夫を学ぶ。
- 第6回 音楽科「内容 A表現」 音楽づくりの活動
「音楽づくりの活動」に含まれる項目を正しく理解し、確かな力を育成の指導の工夫について学ぶ。
- 第7回 音楽科「内容 B鑑賞」
「B鑑賞」に含まれる項目を正しく理解し、確かな力を育成するための指導の工夫について学ぶ。
- 第8回 音楽科における言語活動について
音楽科における「感受」の意味を理解し、音楽を契機とした心の動きを「ことば」として表現できる確かな力を育成するための指導の工夫について学ぶ。
- 第9回 「A表現」と「B鑑賞」指導のバランスと年間計画の作成
年間指導計画作成、音楽活動を促す学習指導のあり方について学ぶ。
- 第10回 音楽の特質に関する指導：学校内での行事と音楽科教育
音楽集会・音楽会・合唱コンクールなどの教育目標と音楽科教育との関わりについて学ぶ。
- 第11回 模擬授業演習（1）A表現 歌唱の活動 実際に学習指導案を書いて模擬授業を行う。
- 第12回 模擬授業演習（2）A表現 器楽の活動 実際に学習指導案を書いて模擬授業を行う。
- 第13回 模擬授業演習（3）A表現 音楽づくりの活動 実際に学習指導案を書いて模擬授業を行う。
- 第14回 模擬授業演習（4）B鑑賞 実際に学習指導案を書いて模擬授業を行う。
- 第15回 授業の総括として、これまで身につけたことについてまとめる。

成績評価の基準

定期試験での得点を中心に評価し（60％）、毎回の授業中に行う練習題とレポートを提出課題として学期中に提出、評価する（20％）。さらに、個別計画案の緻密さや模擬授業などを評価する（20％）。

授業時間外の課題

- 1.あらかじめテキストを読み、疑問については調べてわからないことを授業内で質問して解決する。
- 2.復習をする際には小学校教科書も参照し、学んだ事柄と関連させつつ教材についての認識を深める。
- 3.『小学校学習指導要領解説 音楽編』を参照し、指導内容を確認し、学習指導案作成に活用する。

メッセージ

音楽科教育法の基礎知識としての音楽の理解、器楽・歌唱の指導法や器楽演習などにも積極的に取り組むことで、音楽の教授法だけでなく音楽そのものに親しみ楽しむことを体験することが必要である。さらに学習指導案の作成に関して「教育方法・技術論A（初等）」などとの関連を図り、音楽科の内容や指導法について理解をより深める。

教材・教科書

山本美紀『【改訂2版】小学校で培う音楽の力 共感する心を育てる』ヨベル社
山本美紀編著『(仮題)音楽教育から地域の文化力へ イメージをつなげる』ERP出版(H27年8月出版予定)。

参考書

山本美紀/岡田美紀『【改訂新版】幼児教育・初等教育のための音楽基礎知識と表現 - 音楽でつむぐ学びの歳時記<伴奏譜・楽器
詳細付き>』ヨベル社、文部科学省編『小学校学習指導要領解説 音楽編』, 小学校教科書, 音楽科指導実践集など